

市民オンブズマンわかやま

ニュース NO128

発行責任者 畑中 正好

発行日 2018年5月7日

連絡先 和歌山市十二番丁10番地 和歌山合同法律事務所内 TEL 073-433-2241 FAX 073-433-2767

http://www.naxnet.or.jp/~wa_obz/ Eメール hatanaka8048@gmail.com

第22回定期総会を開催

昨年の活動を総括し、方針を決定



決意新たに！

役員全員再任

4月19日に、第22回定期総会を和歌山市内で開催しました。議長に杉山誠一世話人を選出。開会のあいさつを森崎有治弁護士、活動報告等諸提案を畑中正好事務局長が行い、今後の方針と役員を採択しました。

4月19日に開催された総会は、2人の代表が欠席されたことから、森崎有治弁護士が開会のあいさつを行いました。

なお、阪本康文代表

は、今期、日弁連の副会長に就任し、東京での職務に着いていて欠席しました。

運営ボランティアが延べ人数約70人を超えて集い、運営を支え、大会当日は、全国から200人を超えた参加者があり、内容も近年になくマスコミに報道されるなど注目を浴びたしました。懇親会は大盛況だったとしました。

活動報告・方針等を報告した畑中事務局長は、冒頭、法律事務所を4月末で定年退職するが、オンブズマン活動は引き続き行うとしました。

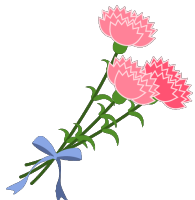
次で、前期、前半の大半は、昨年9月2、3日に行った全国オンブズマン和歌山大会の開催準備に費やしたとしました。全国大会は、

立谷誠一県議を相手に公開質問状で追及した2件について、1件は私達の指摘を認め返還は正されたが、1件は立谷県議が正当な計上だと主張しており争う構えであるとなりました。

なお、今期になってから同議員に新たに1件公開質問したがこれも争う構えです。

和地裁で係争中の政務活動費返還請求訴訟については、最後の主張整理を行っており、今後、証人調べ等を行う予定はなく年内にも判決が予想できるとしました。

役員は全員再任しました。

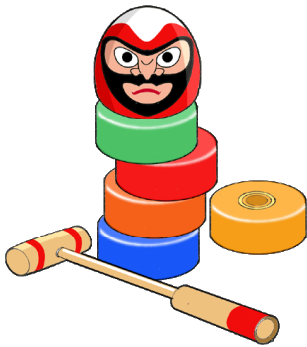


その1

立谷誠一県議へ 公開質問とその回答

3月20日に立谷議員に対して行った、13年度政務活動費に計上のファッションショー経費は、支出することのできる調査研究活動のための経費とは認められないと指摘した公開質問に、同議員は、正当な支出であると同答。そこで、質問の要旨と回答の全文を公開します。感想やご意見をお寄せ下さい。なお、求めた正当の裏付け証拠資料の提供はありませんでした。

ファッションショー経費は「迂回寄付金」と指摘

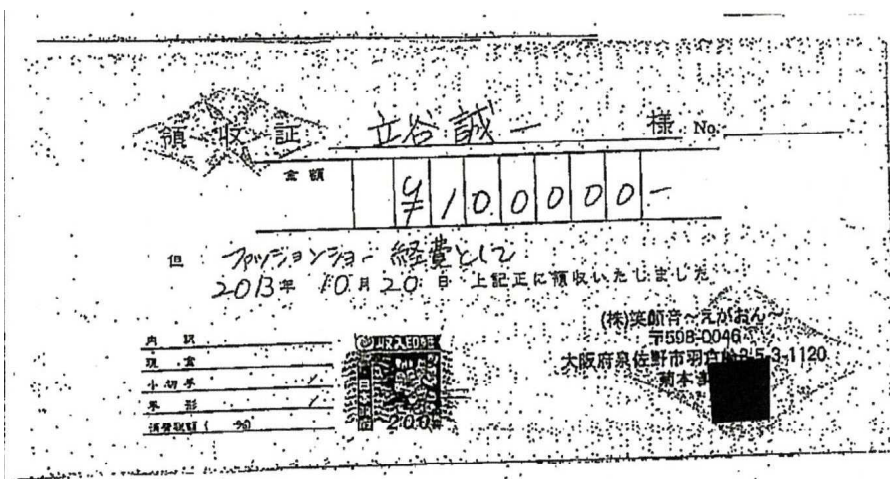


問題の支出は、10月20日支払いの10万円のファッションショー経費であり、受領者を大阪府泉佐野市の(株)笑顔音(えがおん)とするものです(下記掲載領収書)。

当会は、この経費は、公選法が禁止している政治家の選挙区内への寄付に該当し、調査研究のため認められず、違法・不当な支出であると指摘しています。

そうすると、ファッションショーが選挙区内にあるホテル「フリーゲート白浜」で開催されたこと及び、その主催者が、選挙区内にある上富田町身体障害者連盟(当時の会

長・樫木正行氏)であり、(株)パール、(株)美龍、(株)笑顔音が衣装並びに運営で協力していたことからすれば、その経費を負担する行為は「寄付」にあたるようになりました。また、直接の支払先が選挙区外にあっても、実質的には、主催者である上富田町身体障害者連盟が負うべき経費を負担したことに他ならず、その行為は「迂回寄付」というべきだとしました。



【回答】

正当な支出であり、返還いたしません。

【理由】

先ず、私は40年以上に亘って、高齢者福祉や障害者福祉をボランティアで取組んで参りました。従って特別養護老人ホームやケアハウス等の建設にも参画し、民生児童委員、保護司、白浜町社会福祉協会役員など福祉関係の役職も長く務めてまいりました。そして昭和54年頃から「コスモス作業所」の手伝いもしていた関係で、平成13年に私も責任者の一人として社会福祉法人の設立に参画し、現在「社会福祉法人白浜コスモスの郷」（知的障害者の通所授産施設）の理事長を務めています。ボランティアですので報酬はありません。更に20数年前、町民の有志と共に「ハートバリアフリーを進める会」を立ち上げ、障害者の社会参加の為のボランティア活動をしてまいりました。その会の最終目標は「障害者による障害者の為の障害者のホテルを造りたい」でありました。そのホテルが10数年経過してようやく大阪の企業の協力により、平成23年6月白浜町内にオープンする事ができました。それが今回の会場の「ホテルフリーゲート白浜」です。大勢の障害者が健常者と同じ給与で働いています。当然大きな赤字が続いていますが灯火を消す事は出来ません。従って今回のファッションショーは、従業員である障害者の協力も得て皆で元気を出そうと、障害者団体と相談の上このホテルに決めました。

更に県議員として福祉施策の前進の為、議会や県の担当部局等に高齢者や障害者福祉の発言や相談を重ねると共に、2年前には20年も30年も自宅に引きこもり自宅から一步も出られない大人の引きこもり対応策の一つとして町内に「地域活動支援センター」を開設して手を差し伸べる等、議員として出来る事を実行してまいりました。

以上、私の平素の理念の下、障害者や高齢者に心豊かな日々を過ごして頂く為に、障害者団体等と一緒にあって、今回は社会の中でスポットライトを浴びる機会が少ない障害者や高齢者にモデルになって貰い楽しんで貰う事を目的に、プロの皆さんに協力をして頂き生まれて初めてのファッションショーの主演に成って貰いました。

その他にも障害者同士の婚活(出会いの場作り)等も共催で「ホテルフリーゲート白浜」で実施しています

当日は、私も主催者の一員として冒頭に挨拶しましたが、マスコミや対外的には、私は政治家でもあるので、出来るだけ障害者団体の会長に前に出てもらって、私が前に出過ぎないようにバランスを取って来たのです。これは平素の私の考え方です。

従って、マスコミの当日の記事も、障害者団体の主催にして貰いました。私は、ホテルフリーゲート白浜の利用料の交渉など延べ1週間に亘って段取りをして、当日は終日障害者のお世話や進行の裏方を務めました。私は来賓ではありません。

そしてこのイベントは京都・大阪から着付け師、美容師、照明係、司会係等8名の方々に白浜まで来て頂くと共に、高齢者や障害者の方々の体型に合わせた衣装も製作して貰いました。

終了後、費用の交渉の結果(株)笑顔音の請求額は私が負担し、共催ですのでその他の諸々の費用は障害者団体が支払う事と成りました。

以上が経過です。

今後も私はライフワークである障害者・高齢者福祉の向上を図る事を目的に計画を立てて進めて行く予定です。

従って、貴殿ご指摘の「寄付」ではなく正当な支出であると考えています。

追記 以上の事は、県当局に政務調査費からの支払いが問題ない事の確認の下、支出をしています。

※ 本書は原文のコピーではなくFAX回答文面を当会の編集部が転記しました。

その2

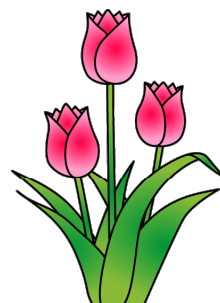
立谷誠一県議へ 公開質問とその回答

3月に引き続き4月12日に立谷議員に対して行った13年度政務活動費に計上のコミック誌と資格取得のためのガイドブックの購入費は、支出が許される調査研究のための経費とは認められないとした公開質問に、同議員は、正当な支出であると回答（しかし、裏付け資料の送付はない）。そこで、質問の要旨と回答全文を公開します。感想やご意見お寄せ下さい。

問題の計上は、①10月4日「ミズキシゲルコミック」に1300円で購入した 及び、②12月6日に157

ズキシゲルコミック」という記載からすると、『ゲゲゲの鬼太郎』で著名な漫画家「水木シゲル」の妖怪漫画本と推測できる。コミック本は、個人的な嗜好品というべきであり、②は、記載されている番号から「2015年版 資格取り方・選び方 オールガイド」であると特定できる。ところ、そのような本は、個人的な嗜好に基づく私的な本というべきであるとして、調査研究のために必要な経費とは認められないと

しました。



ミズキシゲルコミックと 資格取得ガイド本は 私的な嗜好品と指摘



本 文教堂書店
浜松町店

TEL:03-3437-5540
お買い上げありがとうございました
またのご来店お待ちしております。

領収書
2013年12月06日(金) 11時15分
36009-06

ビジネス書
9784537211245

計 1点 ¥1,575
(うち消費税等 ¥75)
現金 ¥1,575
お預り ¥2,075
お釣 ¥500
伝No. 11050882 Seq. 1064665

ARIA TOHNO
ありあ遠野
TEL 0198-60-1700

7:30~21:30
まで営業しております

本2冊
2013年10月04日(金)No1235

ミズキシゲルコミック ¥1,300内
のショップ分 ¥2,100内
小計 ¥3,400
現計 ¥3,400

物ゾウ 5625 12:53TM

①の領収書の「ミズキシゲルコミック」
5円で購入した
「ビジネス書9784537211245」(領収書は上別掲)。

日本文芸社 2015年版 情報満載

資格

取り方・選び方

オールガイド

1095 資格収録

厳しい雇用情勢にキャリアアップで打ち克つ!
体験者が語る「取得のコツと仕事の実際」
資格・検定別 競争率・合格率一覧

日本実業出版センター

立 谷 誠 一

まず、「ミズキシゲルコミック」について以下の通り返事いたします。

私は子供の頃から今日に至るまで、自分の為に漫画本を買った事はありません。それは週刊誌の類を含めて全ての漫画の本です。子供の頃からテレビ漫画も殆ど見ていません。家庭に生活の為の余分な生活費が無かった時代に小学校、中学校と育った父の私に対する躰が大きく影響しています。私は7歳の時から父に連れられて農作業に明け暮れる生活でしたので、漫画本を買うお金が勿体無いと当時考えていました。そのまま大人になりその人生が続いています。

因みにそんな人生だったので、私は野球も水泳もゴルフもパチンコもマージャンも殆ど遊びと云われる類のものは、経験が無くやった事はありません。

しかし、政治家をしている間は不用とされるその日までいろいろな事に挑戦的でありたいと考えており、自分の人生で初めて「ミズキシゲルコミック」を手に入れました。

三陸沖大地震の後、後方支援基地となった岩手県遠野市を視察の折、店の人に遠野市の「歴史や文化を書いた本」を尋ねた所、薦められた一冊です。原作は柳田國男の有名な「遠野物語」です。それを水木しげるが漫画にしています。この本は、遠野市の沢山の民話が柳田國男の「遠野物語」の解説と共に収められていて、高い文化力を持った作品でした。大変勉強になりました。これなら子供も喜んで偉人物も、読んでくれるのではないかと思いました。

故郷の偉人を顕彰する為の色々な文化活動を永くして来ましたが、なかなか普及が広がらない事もあり、漫画と云うこの手法は、紀南地方の偉人の一人で200年余り前、日本人で初めて疱瘡のワクチンを作った「小山肆成」や「南方熊楠」の普及対策の参考にもなるのではないかと考え購入しました。

そして、先ず購入した「遠野物語」を参考にして脚本を書いて「小山肆成物語」として地域振興の思いを込めて、漫画の本を作りました。一部は県庁ロビー、県立医大の待合所などにも置かせて貰いました。一度読んで見てください。柳田國男の「遠野物語」も読んで見てください。

その後、県議会の議場で「小山肆成」を小学校の教科書に採用して欲しいとの一般質問をした結果、数年前より小学校5年生の教科書の副読本の中に掲載される事に成りました。

尚、県立医大からも依頼があり、「小山肆成」に関する講演をしています。

以上議員としての活動と議員としての能力の向上に役立った事を報告しておきます。

次に、私は子供の頃農薬中毒になり、15歳の時内臓不全になり数ヶ月に亘る入退院を繰り返しましたので高等学校の卒業に1年多く4年かかりました。従って大学入学も断念し療養生活が続きましたが、少し病気が安定してきた20歳過ぎから生きていく為になにか資格でも取ろうと考え、資格試験に挑戦して来ました。当時、行政書士や宅地建物取引主任者、社会保険労務士など色々な資格試験に挑戦しています。県議会議員になってからも平成23年に県立医大で「観光健康指導士」、平成28年には「著作権相談員」の資格を取りました。資格試験で学習したものは、今の政治家としての知識を補完すると共に、お金にはならなくとも、少しでも心豊かな人生の歩みをサポートしてくれていると思っています。従ってこれからも一級資格はとて望めませんが、自身の能力を高め、県民の負託に応えられる人間であるために資格試験に挑戦していきたいと考えています。

ところで、地方の政治家として仕事をしていく中で、毎日の様に沢山の相談を受けています。内容は、人生相談であったり、生活苦の相談であったり、離婚の話であったり、仕事先を探して欲しいとの相談であったり、遺産相続の相談であったり、全く色々々々ですが、そうした色々な相談の中で若い皆さんには、まず資格を取り人生のバージョンアップを図ることを勧めています。例えば女性には「光る女になれ」男性には「光る男になれ」人生は一度しかないなどと励まし、一度資格を取れば本人の自信となり仕事にも活かされるなどと、私の経験も踏まえ勧める言葉にしています。実際、私のアドバイスを受けて介護福祉士やヘルパーの2級や宅建の資格など挑戦してくれた若者が沢山います。

しかし資格制度も私が挑んだ時代から40数年を経過して、新しい資格が沢山誕生していますので、新しい資格も紹介している本が必要と考え購入しました。この本は若い皆さん方の為に(私自身に必要な本ではありません。)沢山の仕事、沢山の資格がある事を知って貰うと共に、相談に来られた方々への生活力向上の為のアドバイスや、挑戦する資格に依っては受験要件が定められている場合もあるので、相談者自身が手に取って読み、自分に合った資格を調べて貰う為に活用して来ました。

資格制度の必要と大切さは、議員活動として議会でも発信しています。こうした地道な取り組みですが、県民の地域力の向上に役立っていると考えています。

従って意義のある支出であると考えています。以上、回答と致します。

※ 本書は原文のコピーではなくFAX回答文面を当会の編集部が転記しました。

当面の予定

- 5月 7日 AM 11:00～
ニュース発送作業日
- 5月17日 PM 6:00～
第1回全員会議
- 5月25日 PM 3:00～
政務調査費訴訟第11回裁判
- 6月25日 PM 2:00～
編集会議
- 7月 9日 PM 2:00～
ニュース発送作業日
- 7月19日 PM 6:00～
第2回全員会議



次回会員会議のご案内

日 時 5月17日(木)午後6時～
場 所 和歌山合同法律事務所・会議室

こぞってご参加下さい。